

高松市環境基本計画

「人」と「さと・まち」が結びつき 未来へつなぐ
持続可能な都市 たかまつ



高 松 市

はじめに



本市は、北は多島美を世界に誇る瀬戸内海に臨み、南は讃岐山脈が連なり、緩やかに広がる讃岐平野には、丘陵や河川、多数のため池が点在する多様で豊かな自然に恵まれた海園・田園都市です。

こうした自然環境やコンパクトな都市機能が調和した生活空間は、先人たちが築いてきた伝統や文化にあふれており、私たちは、これら本市が有する貴重な財産を守り、育み、そして未来に生きる次世代に継承していかなければなりません。

本市では、平成11年に環境基本計画を策定し、二度の改定を行いながら、各種施策に取り組んでまいりましたが、環境を取り巻く社会情勢は、刻一刻と変化しており、2050カーボンニュートラルの達成、生物多様性の保全、世界的な資源エネルギーの問題、地域循環共生圏を見据えた地域づくりなど、対応を迫られている課題は数多くございます。

このような国際的潮流の中において、かけがえのない本市の自然環境や地域資源を未来世代へとつなぐため、この度、新たに環境基本計画を策定することといたしました。本計画では、目指すべき環境像として「『人』と『さと・まち』が結びつき 未来へつなぐ 持続可能な都市 たかまつ」を掲げ、6つの基本目標を柱に、環境施策の推進に取り組んでいくこととしております。

引き続き、この計画に基づき、環境に配慮できる人づくり・地域づくりへの意識醸成を図りながら、市民・事業者・行政の三者協働のもと、持続可能なまちづくりを目指してまいりますので、より一層の御理解と御協力をいただきますようお願い申しあげます。

最後に、本計画の策定に当たりまして御尽力いただきました高松市環境審議会委員の皆様を始め、アンケート調査等を通じて貴重な御意見や御提言をお寄せいただきました市民や事業者の皆様に心から感謝申しあげます。

令和6年3月

高松市長 大西 秀人

目 次

第1章 計画の基本的事項

1	計画策定の背景と趣旨	2
2	計画の位置付け	3
3	計画の期間	4
4	計画の対象範囲	4

第2章 高松市の環境の現状と課題

1	環境をめぐる社会の動向	6
(1)	持続可能な開発目標	
(2)	気候変動と地球温暖化	
(3)	プラスチックごみ	
(4)	生物多様性	
2	高松市の概要	11
3	高松市の環境と現状	12
(1)	自然的条件	
(2)	社会的条件	
(3)	地球環境	
(4)	循環型社会	
(5)	自然環境	
(6)	生活環境	
(7)	都市環境	
(8)	環境保全活動	
4	アンケート調査結果の概要	18
5	前計画の指標の達成状況	23
6	今後の課題	27

第3章 目指すべき環境像と基本目標

1	目指すべき環境像	30
2	基本目標	31
3	施策体系図	32
4	基本目標・施策の柱・施策の項目の相互関連表	34

第4章 施策の展開

基本目標 1	脱炭素型社会の実現に向けて積極的に取り組みます	38
基本目標 2	限りある資源を大切にする循環型社会を形成します	47
基本目標 3	豊かな自然環境を守り育てます	59
基本目標 4	安全で安心して暮らせる生活環境を守ります	66
基本目標 5	美しく快適な都市環境を確保します	79
基本目標 6	環境に配慮できる人づくり・地域づくりを進めます	89

第5章 計画の推進

1	推進体制	96
2	進行管理	96
3	今後の課題	96

第6章 資料編

1	計画策定経過	98
2	高松市環境審議会委員	99
3	高松市環境基本条例	100

